

冬虫夏草 五倍濃縮 エキス末

冬虫夏草菌糸体抽出物
Cordyceps sinensis mycelium extract

冬虫夏草とは

数千年の摂食の歴史を持つ代表的な漢薬材の一つで、「冬虫夏草 Cordyceps」は、コウモリガ（蝙蝠蛾）科昆虫 *Hepialoidea* の幼虫に寄生し生育する真菌類の一種である *Ophiocordyceps sinensis* 及びそれが寄生した複合体を指します。又の名を「虫草」「中華虫草」等といい、中国の青海、西藏（チベット）、雲南などの西部や、インド亜大陸のヒマラヤ山脈付近で自生します。



▲冬虫夏草



▲冬虫夏草菌糸体粉末

◆虫草菌の生態——「冬虫夏草」名前の由来

冬虫夏草は海拔 3000 ~ 5000m の高山地帯に生息し、冬になると虫草の菌糸と宿主となった幼虫の体内組織や外角が結合し、硬い菌糸体を形成します。「冬虫」の所以です。

夏になると宿主となった幼虫の頭部が地面に長く突出し、子嚢が地面に張ることで、植物のような見た目になります。これが「夏草」です。

冬虫夏草の効用

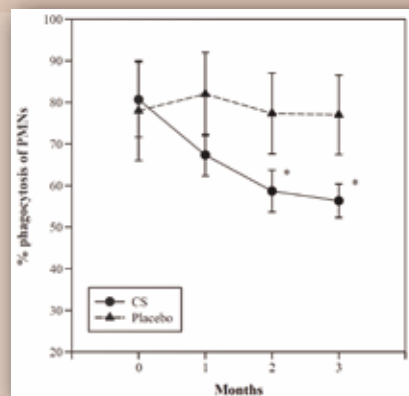
「補肺益腎」・「止血化痰」から糖尿病へ

伝統的な漢方薬材としては、味は甘、温の性質を持ち、肺と腎臓の気力を補充し（補肺益腎）、止血・去痰に効果があるとされ、喘息や肺気腫、慢性の気管支炎などの主に呼吸器に係る炎症反応性の疾病に対して使われてきました。

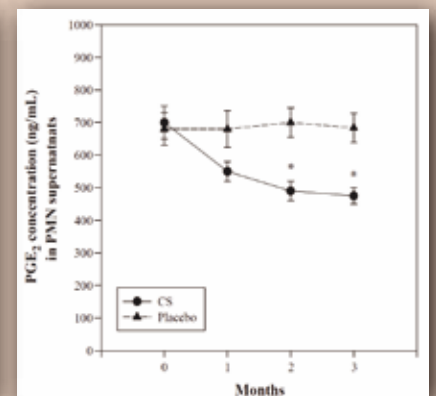
近年の研究においては、冬虫夏草菌糸体の過度な免疫反応の抑制、或いはβ細胞の破壊や活性酸素によるフリーラジカルの除去など、炎症や糖尿病関連の研究が活発に行われています。

過度な免疫反応を抑制する

人工培養した冬虫夏草菌の摂食試験において、白血球の貪食作用や炎症を誘発するプロスタグランジンの持続的な低下が見られ、主に呼吸器系の慢性炎症を抑える原理が究明されてます。



▲図1 服用期間に伴う好中球の貪食作用の低下 (徐佳吟 et al., 2011)



▲図2 炎症・疼痛等を誘発するプロスタグランジン PGE₂ の低下 (徐佳吟 et al., 2011)

参考文献：

- 1) 張永勳、何玉鈴（總編輯）《彩色常用中藥材鑑別圖鑑》中華人民衛生福利部，2019
- 2) 陳建仁等編《中華中藥典》中華人民行政院衛生署中醫藥委員會，2004
- 3) 徐佳吟、陳俊良、楊賢鴻〈冬蟲夏草人工培養菌絲體對人體嗜中性白血球及T淋巴球免疫反應之影響〉《中醫藥研究論叢》14(2), 105-111. 2011
- 4) 楊賢鴻〈從現代化研究看冬蟲夏草〉《中醫藥研究論叢》7:1 2004.03，頁221-227。

糖尿病の病状を改善：冬虫夏草の血糖抑制効果

冬虫夏草菌糸体のSTZ誘発糖尿病マウスを対象とした実験において、対照群に比べて、低用量群と高用量群の血糖値がそれぞれ15.9%と27.7%減少し、血糖上昇曲線下面積はそれぞれ19.0%と23.2%減少しました。インスリン分泌も低用量群と高用量群でそれぞれ1.5倍と1.6倍と大幅に増加しました。また腎病変を改善する効果も報告されています。

冬虫夏草を主原料とする漢方薬「降糖丸」の摂食試験においても、摂食6日後に12時間の空腹状態となったマウスのうち、同薬の摂取群の血糖値に対照群と比べて有意な低下が見られました。

組別 Group	測定時間 Determination point		
	0周 Zero time	4周 4 weeks	STZ注射72h后 72 h after STZ injection
NC	5.0±0.1	5.0±0.1	5.0±0.1
MG	4.9±0.1	5.0±0.1	20.0±4.1**
PC	4.9±0.1	4.9±0.1	12.3±3.0****
L	5.0±0.1	5.0±0.1	16.8±4.5****
H	5.0±0.1	5.0±0.1	14.5±3.6****

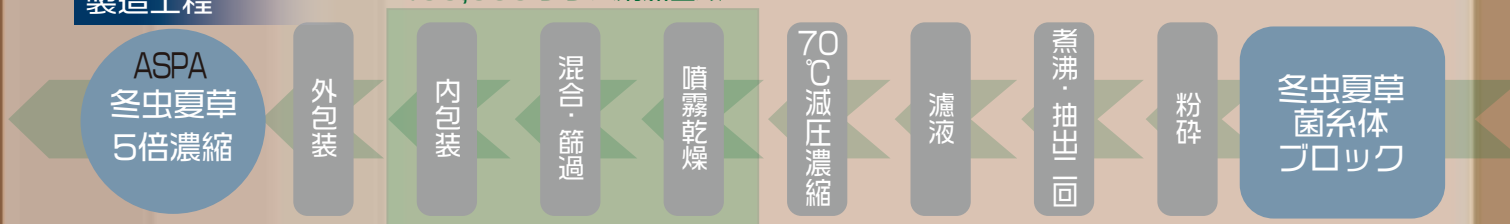
▲図3 マウスの冬虫夏草菌糸体摂取群と対照群の空腹時血糖の比較。
(袁利佳 et al.)

参考文献：

- 1) 朱洪民、王友蘭、曾宏翔等〈中藥降糖丸對糖尿病模型小鼠血糖影響的實驗研究〉《香港中醫雜誌》第十卷第一期。2015, 52-55
- 2) 袁利佳、張蕾、張曉東〈蝙蝠蛾拟青霉菌粉對糖尿病模型大鼠的保護作用〉食用菌學報2018, 25(2): 99-104.

製造工程

100,000 クラス清潔区域



形状

形状：吸湿性のある黄色の粉末。

規格

多糖体：≥30.0%
 アデノシン：≥0.20%
 マンニトール：≥15.0%
 水分：≤2.0%
 灰分：≤1.0%

包装形態

5kg入りアルミ袋

保管方法

保管方法：25℃以下、湿度50%以内
 賞味期限：製造日より3年間(未開封)

表示例

原材料表示例：冬虫夏草子実体末／冬虫夏草菌糸体抽出物
 一日の摂取量：3g~5g

